

プレスリリース

株式会社Lumbus

〒730-0841 広島市中区舟入町2-20

広島市立大学発 第1号 ベンチャー企業 VR用モーションベース開発「株式会社Lumbus（ランバス）」設立

～広島市立大学の知財であるVR用揺動装置(モーションベース)の実用化～

株式会社Lumbus(以下、「ランバス」)は、2018年3月に広島市立大学情報科学研究科(広島市安佐南区)の脇田航助教が開発した「VR用揺動装置(モーションベース)」技術を社会実装化するため設立し、このたび、この特許技術を保有する広島市立大学と実施許諾契約を締結し、本格的に事業化に取り組んでいくことになりましたので、お知らせ致します。

以前より「音や映像に連動させて動く椅子」は、アトラクションなどに利用されてきました。現在開発しているモーションベースは、従来の6本軸などの複雑であった駆動装置を、2本軸と球面を融合させた筐体で簡易的な構造にし、広い場所や施設を必要とせず、かつ少ない力で積載物を揺動可能にさせました。それにより、視覚・聴覚が主であった従来の仮想現実(VR)に「体感」を加えた没入体験システムを簡易に構築できます。運転席に見立てたイスやバイク型のドライブやフライトなどのシミュレータのような座位姿勢だけではなく、立位姿勢での転用も可能なため、例えば、バランスを利用し体幹を鍛える、動く地面を模した地震体験などといった広範囲な利用も期待できます。

ランバスは、拍車のかかる少子高齢化社会に向け、医療・介護・ヘルスケア分野で実用できる体感装置の製品開発・販売を行い、知覚や認知刺激、事故防止、リハビリ等に貢献し、健康寿命の延伸や、年配者の福利向上に向けたVR用ハードウェアの開発を目指してまいります。

広島市立大学からは「大学発ベンチャー企業」としての認定を受け、今後とも、共同での技術開発等を手掛けていく予定です。代表取締役には2017年4月より同大学とVR技術の共同研究を実施している株式会社ビーライズ(広島市中区)代表の波多間俊之が就任します。



◆本件に関するお問い合わせ先

株式会社Lumbusについて

本社所在地 〒731-0143 広島市中区舟入町2-20 (株)ビーライズ内

代 表 者 波多間 俊之 ((株)ビーライズ代表兼任)

TEL / FAX TEL 082-532-3092 Fax 082-532-3093 (月～金 9時30分～18時 土日祝除きます)

e-mail contact@berise.co.jp